

No.	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(円)		事業開始年月日	事業完了年月日	実施状況(実績概要)	効果、検証等	担当課名	
				うち交付金充当経費(円)	翌年度繰越額(交付金充当額)(円)						
1	庁舎内等感染予防対策	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために、庁舎窓口に、飛沫防止アクリル板を設置する。 ②庁舎内の衛生環境を向上させ、感染予防のために、アルコール噴霧器及び消毒液を設置する。 ③新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、町内保育所の職員室および夜間複合型福祉施設へ壁掛け空気清浄機(除菌脱臭機)を設置する。	①竹富町役場仮設庁舎/竹富町夜間出張所 ②町内保育所(7カ所)・夜間複合型福祉施設	2,260,500	2,260,000	R2.4.7	R3.3.23	①各出張所や窓口計17ヶ所に大型アクリル板を設置。 ②各出張所や窓口に噴霧器11台を設置。併せて、消毒液120本を備える。 ③各保育所の職員室および夜間複合型福祉施設へ壁掛け空気清浄機(除菌脱臭機)計9台を設置。	①窓口対応の際の飛沫防止機能が大幅に強化され、感染機会を低減することができた。 ②庁舎内の衛生環境が強化され、感染拡大リスクを低減することができた。 ③各施設へ設置することで、空気中に含まれる浮遊菌やウイルスを除去することができ、感染拡大のリスクを低減することができた。	総務課 福祉支援課	
2	石垣港離島ターミナル乗客検温及び来島自粛要請事業	①新型コロナウイルス感染症の対応策として、石垣港から竹富町内に渡航する乗客を対象に検温を行う。 ②来島自粛要請のポスターを配布するとともに、体調不良時の連絡先を周知する。	①石垣港離島ターミナル乗船客 ②石垣空港	25,785,100	25,785,000	R2.4.17	R3.3.31	①令和2年4月19日から令和3年3月31日まで、石垣港離島ターミナル乗船客の検温を実施。また、船会社窓口に「サマルカマ」を配布。 ②令和2年5月1日～5月6日まで、石垣空港到着客に来島自粛要請ポスターを配布。	①乗船前の体温検査が実施され、感染機会を低減することができた。 ②空港にて事前に来島自粛要請を行うこと、町内における体調不良時の連絡体制を周知することができた。	総務課	
3	宿泊滞在待機者施設支援事業	新型コロナウイルス感染症の疑い患者が町内において発生し、医療機関を受診後、検査結果が即日判明しない場合、判明するまでの間待機滞在する施設の確保を行う。	町民及び町内滞在観光客	15,617,600	5,498,000	6,081,000	R2.4.15	R4.3.31	待機宿泊施設を計5カ所53室備上げ感染症疑い患者の検査前後の待機宿泊に活用した。	新型コロナウイルス感染症疑い患者が安心して待機でき、検査により感染者の早期発見・早期対応が可能となり、町内の感染拡大を抑えることに繋がった。	健康づくり課
4	町民へのマスク配布事業	60歳以上(第1回)と中学生以上(第2回)に、マスク配布を行う	第1回 60歳以上の町民 第2回 中学生以上の町民	8,239,948	8,239,000		R2.4.21	R2.10.13	第1回配布(60歳以上)1,369名に配布 第2回配布(中学生以上)3,711名に配布	全国的にマスクの確保が困難な中、感染リスクの高い高齢者を中心に町民の約9割にマスクを配布することで、感染拡大対策に寄与できた。	福祉支援課
5	竹富町新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業 ①休業・営業時間短縮等を行う事業者への協力金 ②新たな生活様式を取り入れるための事業者への協力金	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、町の業種や協力が依頼に応じて事業所等の営業の停止に協力した町内の事業者に対し、法人へ30万円、個人へ20万円、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行っている事業者へ10万円の協力金を給付した。 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、新しい生活様式を取り入れた感染拡大防止ガイドライン作成と感染拡大防止対策(感染症の予防及び感染拡大防止を図るためにマスク、消毒液等の物品、体温計、空気清浄機等の備品の購入)を実施する事業者に対して上限30,000円の協力金を給付。	①竹富町事業者 ②竹富町事業者	91,630,478	91,630,000	①R2.5.7 ②R2.6.8	①R2.10.31 ②R2.8.31	①申請件数435件 支給件数409事業者 支給総額84,400,000円 ②256事業所 7,230,478円	①営業停止等に協力していただいたことで、島内への対外的な人の流れを止めることが出来た。町民の不要な外出を制限することにより感染拡大を抑制することができた。 ②収入の減った中で物品、備品の購入に対しての協力金を支給することで、消毒液や空気清浄機やアクリル板設置等を営業再開に向けて整備することができた。また、事業者ごとにガイドラインを作成することで、感染拡大防止を抑制することができている。	①政策推進課 ②自然観光課	
6	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う竹富町臨時チャーター便運航事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る石垣～竹富町各島を航行する定期航路を便運航停止(令和2年5月1日～6日)に伴い、竹富町民等のために臨時チャーター便を確保する。	航路事業者	14,197,398	14,197,000		R2.5.1	R2.5.6	給付総額14,197千円 ○安楽観光:8,730千円 ・高運船:4,579千円 ・貨物船:4,151千円 ○八重山観光フェリー:5,467千円 ・高運船:3,121千円 ・貨物船:2,346千円	R2年5月1日～6日の大型連休の期間、石垣～竹富町各島を結ぶ定期航路を便運航停止し、臨時チャーター便を運航することにより、町民以外の入域を制限し、新型コロナウイルスの侵入や感染拡大防止することができた。また、町長等のニーズにも応えることができた。	政策推進課
7	疑い患者搬送車両購入事業	新型コロナウイルス感染症疑い患者を搬送する車両を確保し、迅速に疑い患者を医療機関へ搬送し、感染症拡大予防と搬送業務に携わる消防団等の負担軽減を図る。	町民及び町内滞在観光客	16,890,000	16,401,000		R2.12.1	R3.3.31	石垣本庁舎、黒島、西表東部、西部、波照間、竹富へ各1台(計6台)配備。	疑い患者の迅速で安全な搬送を行うことができ、搬送に従事する職員等の感染予防及び負担軽減を図ることができた。	健康づくり課
8											
9	竹富町島々応援クーポン事業	町内で利用できるクーポンの発行を実施し、新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んだ旅行の需要喚起を促すことで、地域経済の活性化を図ることを目的とする。	当初は、観光客も対象であったが、販売直前の感染拡大により、八重山圏在住者のみとした。	20,491,529	10,348,000	802,000	R2.7.14	R3.4.16	参加店舗:139店舗 販売金額:17,940千円 クーポン利用率:89%	用意したクーポンは全て完売。販売金額17,940千円に対し、98%にあたる17,840千円分のクーポンが町内店舗にて利用されたため一定の経済効果が図れた。	自然観光課
10	新しい旅スタイルの動画拡散事業	自費から共有へと移行中、気になる旅の安全と安心、旅行者の皆さんが今までと変わらない快適な旅を楽しむを今までの安心で旅行ができるよう情報を発信することにより、落ち込んだ旅行需要の回復を図り、効果的な誘客に繋げることを目的とする。(SNS、YouTube、Twitter、メールマガジン等とおし、動画の拡散)	観光客	10,000,000	10,000,000		R2.12.1	R3.3.31	インフルエンサーのInstagramアカウントを通してフォード投稿2回、ストーリー投稿4回、メールマガジン、Twitter1ヶ月投稿、Youtube投稿	リーチ率、ENG率(いいね数+コメント数)がフォロー数、保存率において平均より高い数値結果が得られ、施策の目的である認知をしっかりと得られた。	自然観光課
11											
12	公立学校情報機器整備事業	新型コロナウイルス感染症対策等によって休校となった場合に遠隔授業等が可能となるよう、町内小中学校へ学習用タブレットを整備する。	町内小中学校	22,473,000	1,120,000		R2.11.2	R3.3.31	学習用端末の設置・設定を実施した。端末設置・設定台数470台	【効果】 小中学校端末設置率100% 【検証】 学習用端末の設置・設定業務を実施することにより、行内ネットワークとの連携が可能となり、GIGAスクール構想の実現に向けた教育ICT環境整備ができた。	教育委員会教育課
13											
14	竹富町航空貨物専用便の緊急運航費支援事業	航空便の運休・減便による農水産物の滞り問題を解消し、本町産業の所得を維持する。	町内の農林水産業者	3,427,387	3,427,000		R2.5.27	R2.7.15	羽田行中型機を計6便(5/27、6/3、6/10、7/1、7/8、7/15)貨物便としてチャーター。	八重山市町会が貨物専用便として「南風便(はいしん)のいり」をチャーターし貨物を東京、福岡、大阪等に輸送できた。滞り問題が解消され農家等の所得減少を防ぐことができた。	農林水産課
15	学生等応援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化によって経済的な影響を受けていることが懸念される学生等の生活に支障を及ぼすため、該当する学生等を支援する町内在住の保護者に対して一人当たり10万円を給付することで経済的負担を軽減する。	R2.12.1現在竹富町に住民登録があり、就学中もしくは新型コロナウイルス感染症の影響により十分な所得を得ることができない18歳4月～19歳4月1日(17歳の子等)を扶養している者	21,300,000	21,300,000		R2.12.11	R3.3.31	対象者158名に、該当する扶養者213名分、21,300,000円を給付	扶養する保護者の経済的負担を軽減し、新型コロナウイルス感染症の影響により十分な所得を得ることができない学生等の生活環境の維持に寄与した。	教育委員会総務課
16	遠隔教育に対応する指導者用端末等整備事業	新型コロナウイルス感染症対策等によって休校となった場合に遠隔授業等が可能となるよう、学校職員へ校務用PCを整備する。	町内小中学校	26,530,900	26,530,000		R2.12.15	R3.3.31	町内の小中学校へ校務用PCの設置・設定を実施した。端末設置・設定台数126台	【効果】 端末設置率100% 【検証】 校務用端末の設置・設定業務を実施することにより、校内ネットワークとの連携が可能となり、GIGAスクール構想の実現に向けた教育ICT環境整備ができた。	教育委員会教育課
17	テレワーク環境整備事業	①テレワークシステムと専用PC端末を導入し、テレワーク環境を整備することで、職員の接触機会を減らし、新型コロナウイルス集団感染による業務停止を未然に防ぎ、業務継続を図る。 ②購入費 ③システム導入費用:3,737,663円 システム維持費用:470,250円/月×13ヶ月=6,113,250円 専用PC端末:164,000円/台×30台=4,920,000円 電子黒板:1,025,200円 ④常勤職員	正規職員(非正規職員希望制)	15,545,612	9,902,000	5,643,000	R2.4.24	R4.3.31	正職員を対象にリモートアクセスのアカウントを配布(100/150アカウント)に対しては、希望制にて実施(50/150アカウント)また、リモート会議を推進する。また、それらに付随して庁舎に出張した際の新型コロナウイルスの感染拡大防止、庁舎内のクラスター発生を防止し、職員を帰るための会議を推進した。	【効果】 庁舎勤務の2交代制や、自宅待機者が発生した際に自宅から、LGWAN環境下の業務が遂行できた。 庁舎を離れた際に完全に業務が止まってしまうことを未然に防ぐことができた。 また、それらに付随して庁舎に出張した際の新型コロナウイルスの感染拡大防止、庁舎内のクラスター発生を防止し、職員を帰るための会議を推進した。	政策推進課
18	給食費免除事業	竹富町立小中学校児童生徒の学校給食費の一部を免除することにより、保護者等の経済的負担を軽減し、コロナ禍において厳しい経済状況にある子育て家庭への支援を図る。	竹富町立小中学校に在籍し、給食を受ける児童生徒(保護者等)	4,800,300	4,800,000		R2.5.1	R2.7.31	竹富町立小中学校13校の学校給食費3か月分(R2.5月～7月分)を補助した。	竹富町立小中学校に在籍する児童301名、生徒133名の学校給食費合計4,800,300円を補助することにより、納入義務者である保護者等の経済的負担を軽減し、コロナ禍において厳しい経済状況にある子育て家庭への支援が図られた。	教育委員会総務課
19	窓口受付支援システム構築事業	新型コロナウイルス感染症対策として、来庁者の窓口での申請書等の記入時間及び待ち時間を大幅に削減するためのシステム改修事業である。	町民及び来庁者	18,698,960	18,698,000		R3.3.17	R4.2.7	町民課総合窓口システムを設置し、令和4年2月より運用	【効果・検証】申請書等を書きささいなストップ窓口が可能となり、感染症拡大を防止しながら、来庁者に必要なサービスを提供することができた。	町民課
20	竹富町がらばる事業者応援支援金事業	国の「持続化支援金」の要件を満たしていない、または「竹富町新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」を申請していない等の要件を満たした竹富町内の農産業者、中小法人等、フリーランス含む個人事業者等を対象に支援金を給付する。	竹富町内の個人事業者	30,986,000	30,986,000		R3.3.1	R3.6.30	【実績】給付額28,500千円 申請者数 85 件 給付 65 件 不給付 20 件	国・県による支援制度の対象外となり、給付を受けることができなかった事業者の受け皿として本事業を実施することにより、竹富町内事業者をまんべんなく支援することができた。	政策推進課
21	竹富町ふるさとデリバリー事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本町への帰省を自粛し、日常生活も制限されている町内の中学校卒業生で、町内に進学している学生(高校生・大学生、専門学校生等)に対し特産品をお届けし元気づける。	町内の中学校卒業生で、町内に進学している学生	2,228,750	2,228,000		R3.3.1	R3.8.31	110名へお届けできた。	令和3年5月から9月の5か月間で、110名の対象者へ特産品をお届けすることができ、学生への支援ができた。	政策推進課
22	上下水道料金支援及び口座振替受付サービスの拡充事業	①各家庭の負担を軽減するべく、上下水道を利用している全家庭(官公署等は除く)へ基本料及びメーター使用料の減免を行うにあたって、上下水道料金システムの改修を実施する必要がある。 ②現在本庁のみで受付しているキャッシュカードでの口座振替申込について、各出張所の窓口でも手続きができる環境を構築し、外出機会の削減と非接触化を図る。	町民及び事業者	1,276,550	1,276,000	①R3.3.18 ②R3.2.25	①R3.3.31 ②R3.3.31	①基本料金及びメーター使用料を減免するためのシステム改修完了。 ②口座振替受付端末購入	【効果・検証①】システム改修後、令和3年度5月～7月に上下水道料金を減免したことで町民及び事業者の経済的負担を軽減した。 【効果・検証②】口座振替受付端末を各出張所へ導入することで、料金を支払いを滞らせる際の外出機会の削減及び非接触化が図れた。	上下水道課	
23	新型コロナウイルス感染症対策拡充事業	新型コロナウイルス感染症の対応にあたる職員に時間外勤務手当及び特別勤務手当等を支給する。	職員及び会計年度任用職員	1,545,204	1,545,000		R2.4.1	R3.3.31	特別勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、管理職員特別勤務手当を支給。	時間外、休日等への対応にも迅速に対応でき、新型コロナウイルス感染症疑い患者及び陽性者の対応にあたる事ができた。	健康づくり課
24	コロナウイルス検査機購入	町立竹富診療所、黒島診療所へPCR検査機を導入し、地域での新型コロナウイルス感染症感染者の早期発見及び早期対応へと繋げる。	町民及び町内滞在観光客	828,300	828,000		R3.2.26	R3.3.31	町立竹富診療所・黒島診療所2カ所へ各1台PCR検査機を設置。	1検体ずつの検査となるが、検体採取から結果判明まで1時間程度となることから、島内で早期診断ができ、感染拡大予防を図ることができた。	健康づくり課
25	PCR検査助成事業	令和3年の成人式に参加する成人者のPCR検査の費用を助成する。	令和3年成人式に参加する町内小中学校卒業生	75,000	75,000		R3.2.19	R3.3.26	5名の参加があり検査を実施	感染者は無く安心して成人式に参加することができた。	教育委員会社会文化課
26	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る宿泊費助成金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、石垣島から竹富町各島へ行う高速旅客船及び貨客船の渡航一都または、全便停止に伴い、町内に日帰することが困難で、石垣島及び西表島で宿泊をする者に対して宿泊費を助成する。	町民	496,644	496,000		R2.4.9	R2.6.2	宿泊をする町民全員へ助成することができた。 宿泊者:66名	遠征等で石垣島へ移動しざるを得ない町民へ助成することで、安心・安全な日常生活の維持が図られた。	政策推進課
				355,325,160	255,657,000	64,438,000					